

工房をたずねて

オークニー諸島



ジュディスさんの工房兼店舗

カークウォールの中心街、聖マグヌス大聖堂の目の前に位置するショップ。広い店内には色とりどりのニット製品の他、ジュエリーやアクセサリ、オークニー諸島で生産されたたくさんの食品が販売されています。ショップ裏の工房では6人の職人がニット作りに勤しんでいます。



オークニー諸島

スコットランド北部の沖合に位置する、人口約2万人が暮らすオークニー諸島。かつて大麦栽培など農業で栄えた歴史があります。現在も雄大な美しい自然が残り、また、海岸線が整備されたこともあり、毎年14万2000人の観光客が平均して訪れる観光地として有名です。



クラフトで“島”おこし

オークニーの島全体の人口は、19世紀半ばの2万6000人をピークに下降の一途をたどります。しかし、近年、ジュディスさんを筆頭にクラフト産業で島民に職を提供したことで一度島を出た若者が地元に戻り、就職するケースが増えてきたそう。クラフト・観光産業で成り立っています。



誇り高き民族オーカディアン

ノルウェーやデンマークなどスカンジナビアの侵略を受けた歴史によって、北方由来独特の民族風習や方言が色濃く残るオークニー諸島。そこで生まれ育った者は自らを「オーカディアン（オークニー諸島人）」と名乗り、地元意識が高いことで知られています。